

事 務 連 絡
平成23年4月6日

全国国民健康保険診療施設協議会
役 員
開設者委員会委員
支部長・国保連合会常勤役員 各位

社団法人 全国国民健康保険診療施設協議会
会 長 廣 畑 衛

東日本大震災に伴う国保直診の被災状況について（情報）

本会の事業運営につきましては、日頃から格別のご支援・ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたびは東日本大震災による被災地及び被災された施設や職員の皆様方には心からお見舞い申し上げます。

全国国民健康保険診療施設協議会においては、4月1日事務連絡で被災にあわれた国保直診の状況について情報提供したところですが、本日までに岩手県国民健康保険団体連合会及び宮城県国民健康保険団体連合会から追加情報が入りましたのでお知らせいたします。

被災地の一刻も早い復興をお祈り申し上げます。

国保直診の被災状況について

平成23年4月6日

●宮城県国保連合会からの情報

気仙沼市立本吉病院

(施設の状況：1階部分の浸水、建物の破損)

震災後、院長、常勤医師が辞職したため、現在、徳州会グループの災害医療協力隊の医師が外来診察している。この協力隊が滞在するのも約1ヶ月程度であるため、引きあげ後の医師の確保に頭を悩ませている。現在、電話もつながるようになり、事務長 鈴木氏が窓口となり対応 (TEL:0226-42-2621)

(4月6日人的支援について宮城県国保連に追加確認)

緊急支援の医師等は当面大丈夫であるが、常勤の医師等がいらないか相談された。

●岩手県国保連合会からの情報

陸前高田市の広田診療所・二又診療所の状況について報告

◎二又診療所：施設が若干山手にあり、被害なし。

ライフラインの普及が3月半ばまでなし。電話は4/4開通。

3/25より月・水・金で診療中。

◎広田診療所：電話不通。4/4二又診療所からの情報。施設の被害あり。

4月上旬より診療開始する予定。場所は不明。